

2023年 2月号


下田ひろき

脱ムダ!
武蔵野

利権・馴れ合い・癒着・税金の
無駄遣いSTOP!
常に市民目線で、
おかしいことには「おかしい」
と言える政治をしています。

日頃より多くの皆様からの、ご支援を賜り心より感謝申し上げます。
2期目最後の定例会が2月20日より3月27日まで開催されます。
市長による施政方針、代表質問、一般質問、令和5年度予算審議、議案審議等多くの内容になっております。
閉会後は**一気に選挙モードに突入**していきます。
有終の美を飾るためにも**おかしいことには「おかしい」と**声をあげながら、引き続き**忖度なし**は是非々々で、市政と戦っていくことを約束させていただきます。

わが街、
武蔵野市のために



松下市長の退職金 **市長に問いただす!**
約1650万円か約550万円か
どちらを選択??

事実1 1期目の公約で市長退職金1/3にする公約を掲げ、公約通り約550万円にしました。邑上市政の継承と発展を訴え当選しました。多くの市民から賞賛と期待の声が私のところに届きました。

事実2 邑上市長は3期市長退職金を1/3にしました。邑上市政の継承を掲げて当選したのなら、市長退職金は市民目線では誰もが今後も1/3にすると考えます。

事実3 令和3年第4回定例会の一般質問で市長退職金を1/3にするのかと質問したところ、「**2期目の公約にしておりません。適切な時期に判断したい**」と、**歯切れの悪い答弁**でした。松下市長の政治姿勢なら当然2期目も1/3にするという答弁を期待していましたが驚愕しました。

2期目は満額約1650万円の退職金をもらっても公約違反ではありません。
「もらえるものはもらう」という気持ちは、痛いほど理解できます。
邑上市政の継承と発展を訴えて当選した市長なので、市民目線で考えると普通は1/3の**約550万円**にするべきだと**下田ひろき**は考えます。松下市長の**常識的な判断**を期待します。

検証 CHECK 公益通報(内部告発)後の入札制度改革は進んだのか？

平成28年、元職員からの内部告発がありました。下田ひろきは、既得権や馴れ合い、癒着など無い透明性・公正・公平の入札制度改革を1、2期目と過去3度の一般質問や委員会等で入札改革を強く訴えてきました。

主な告発内容

- ✓ 少額工事(130万円以下の工事を随意契約で発注可能)の特定事業者への発注が突出し癒着の疑惑
- ✓ 競争性に欠ける1社見積もり(通常3社ほどの見積もり)の常態化
- ✓ 不適切な情報提供(大まかな設計価格の漏洩)
- ✓ 随意契約など公正・公平性が疑われる不適切な契約の常態化 等



調査結果	
公正性・公平性の観点から適正でない行為や手続きが多数確認され、関係課に是正勧告し最善防止策など求めた。	
改革が実現している内容	
● 随意契約ガイドラインの作成 ● 随意契約の発注見直し及び契約状況の公表 ● 入札制度等検討委員会の設置 等	
その結果	少額工事は特定事業者の受注件数が、平成29年は年間78件でしたが、近年の件数が現在20~30件前後になって改革は進んでいる。また、公正性・公平性・透明性の観点からも情報公開などにも努めているように見受けられる。

しかし...

事実1 路上禁煙マーク・ポイ捨て禁止マークのデザイン変更の業者選択で、入札を回避するため、4本の契約(合計200万円、50万円の契約を4本)に分割して、随意契約したことに対して住民監査請求がされました。却下になりましたが、監査委員からは「**このような契約を一括でなく分割して行った合理的な理由があるとは解せない。厳に慎まなければならない。市民の批判を招くことのないよう、内部統制の確立を求めろ。**」と指摘されました。



事実2 吉祥寺道路陥没事故等の調査業務の契約でも、**疑念を抱くような事案**がありました。**私の一般質問、委員会質問で明らかになりました。**
 ① 落札業者が100%の契約金額の落札率 ② 落札業者のみの1社見積もり
 ③ 落札業者が他自治体での不正で指名停止になりましたが、指名停止明けに指名して落札 等



結論 **入札監視委員会の設置**をし、第三者機関からの**監視機能の強化**が有効と考えます。**1、2期目と政策提言していますが、良い返答がありません。多摩25市の多くの自治体が設置しておりますが、本市は設置する気配は感じられません。予算もほとんどかかりませんが設置しない理由も納得できるものではありません。引き続き強く訴えてゆきます。**

【入札監視委員会とは】 入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するため、中立・公正の立場で客観的に入札及び契約についての審査その他の事務を適切に行うことができる学識経験者等の第三者の監視を受けることが有効であることから、各発注者が設置し競争参加資格の設定・確認、指名競争入札に係る指名の経緯等について定期的に報告を徴収し、その内容の審査及び意見の具申等を行う機関のことです。

現役タクシードライバーとしての目線 地域公共交通を未来につなぐ

武蔵野市の地域公共交通・福祉交通の概要

- ▶ **鉄道駅が3駅**(吉祥寺駅・三鷹駅・武蔵境駅)あり、JR中央線・総武線、西武多摩川線、京王井の頭線が運行している。また、吉祥寺駅・三鷹駅には、地下鉄東西線直通列車が乗り入れている。
- ▶ バス交通は、**バス事業者4社**(小田急バス株式会社、関東バス株式会社、京王電鉄バス株式会社、西武バス株式会社)により、3駅から放射状に路線バスが運行されており、市内の主要道路を中心とする骨格バス路線網が形成されている。また、3駅を起終点にして運行する**コミュニティバス「ムーバス(1~7号路線)」**により、市内のバス交通空白・不便地域を解消している。
- ▶ **タクシーは、武三地区・東京23区エリア**である。
- ▶ 福祉交通は、地域公共交通での移動が困難な高齢者や障害者の外出支援事業として、**移送サービス「レモンキャブ」**及び**リフトタクシー「つながり」**を実施している。

ムーバス バス交通空白・不便地域を解消し、高齢者や子ども連れの方をはじめ、すべての人が気軽に安全にまちに出られるようにすることを目的とした短距離交通システムとして運行。	レモンキャブ バスやタクシーなど公共交通機関の単独での利用が困難な高齢者や障害者(要介護者や障害者手帳取得者等)の外出を支援するため、移送サービスで、商店主を中心とした地域のボランティアが運転し、ドア・ツー・ドアのサービスを提供している。	つながり 市内在住で、日常外出時車椅子を利用する方、または、寝たきり状態の方が利用できるリフトタクシー。
--	---	--

提案1 **AIデマンド交通**で更なる高い水準での地域公共交通ネットワークを形成する。レモンキャブが利用できなく(要支援・介護認定者、障がい者が対象)、ムーバスなどのバス停まで歩くことが困難である**交通弱者などにも手厚い支援**で外出していただくことが可能。三鷹市で実証実験を開始した。
【AIオンデマンド交通とは】 複数の利用者からの配車予約(乗降ポイント、希望時刻)に基づいて、AI(人工知能)が最適なルートや配車をリアルタイムに決定するシステムを用いた交通サービス。

提案2 **自動運転バス**などの新技術などの導入に向けた取組の促進。全国に誇るムーバス事業の成功やレモンキャブなど、公共交通・福祉交通の先進的な取組をしてきた自治体として、**様々なことにチャレンジするべきだ**と考える。
【自動運転とは】 人間の操作無しでも自動で目的地まで走行できる自動車。レベル0からレベル5に区分されており、レベル5は「完全自動運転」と呼ばれ、常にシステムが全ての運転タスクを実施できる状態のことである。

Good **松下市長のGOODな政策**

実現 **期末手当(ボーナス)について下田ひろきの提言が実現しました。**

議案の委員会付託 一昨年より委員会で審議し、採決することになりました。以前は本会議最終日に、採決にて採決しておりました。

扶養手当の算入除外 東京都からの是正勧告を無視しておりましたが、昨年12月のボーナスから扶養手当算入は取りやめになりました。年間1000万円の**脱ムダ**になります。

職務加算の均一化 主査・係長の職務加算率が多摩25市より高く加算されておりましたが、今年から段階的に下げ、多摩25市と均一化されます。年間数百万円の**脱ムダ**になります。

松下市長は「粘り強く労働組合と交渉していく」という答弁通り実現しました。有言実行なリーダーシップ力に敬意を表します。

武蔵野市議会議員

下田ひろき

未来につなぐ地域公共交通

対×談



柴橋正直

岐阜市長

まさなお



コミュニティバスは地域が住民自治として決める



岐阜市自動運転バス

下田 岐阜市の公共交通の概要を大まかに教えてください。

柴橋 市内の移動は鉄道ではなくて、もっぱら路線バスが中心になっております。路線バスは基幹的な路線しかなく、地域住民の大事な足としてコミュニティバスを上げてきました。どの路線を通るかは、地域の住民主体の運営協議会で決めています。それでも交通空白地帯は、コミュニティバスのサポート便やデマンド型タクシーで移動を確保していただいているところです。

下田 先進的な自動運転バスの実証実験の取り組みも推進しておりますね？

柴橋 運転手不足は今後大きな課題になってきます。運転手不足を見据えて、自動運転バスを持続可能な地域公共交通を担う交通として実証実験しております。また、採算性の問題以上に運転手が足りないということで、路線を廃止したいというようなバス会社もあるなか、行政としては廃線にしないでとやるんですが、物理的に運転手がいらないのは何ともならないので、自動運転バスでカバーしていくというのが、将来に向けて大事な取り組みだと実感しています。



地域公共交通のリーディングシティーとしてチャレンジするべき



下田 武蔵野市は、今では当たり前のコミュニティバスの先駆けで成功し全国的に有名になりました。福祉交通でもレモンキャブ、リフトタクシー「つながり」など配置して、交通弱者の移動の手段として好評を得ております。地域公共交通のリーディングシティーとして、様々な最新技術や先進的な取り組みをするべきであると提言しているところですが、なかなか良い答弁がありません。岐阜市と武蔵野市では交通事情も含め違いますが、武蔵野市でも自動運転バスなどのような取り組みや実験などをすることが可能だと思いますか？

柴橋 岐阜市だと協議会をつくって、交通事業者、道路管理者、警察、公安関係など様々な方々と議論をして、その中で自動運転というものが大事であると認めていただき、実証実験にも市民以外の方にも乗っていただき、理解を深め進めているところです。協議会などで議論を深め、先進的な取り組みなどにチャレンジしていくとなれば可能だと思います。

下田 引き続き訴えていきたいと思います。近い将来には、自動運転バスが当たり前になり、走ることが可能だと考えています。是非職員には積極的に先進的な事にチャレンジして、地域公共交通の先進的な市として、頑張っていくべきだと思います。

柴橋 是非武蔵野市の職員さんには、岐阜市に視察に来ていただきたいと思います。



市政に対して、武蔵野市民の皆様のためにも是非々々を買ってほしい

下田 最後に激励のメッセージを頂ければ幸いです。

柴橋 地方自治というものは二元代表制ですので、当然すべてのことについて市長には是非々々で意見をしっかりと言うことが下田議員の良さであり存在意義だと思いますので、これからも武蔵野市民のために、是非々々を買き通していただきたいと思います。

下田 ありがとうございました。

柴橋 正直 [岐阜市長]：プロフィール

出身	昭和54年7月3日	京都市に生まれる。
経歴	平成10年3月	岐阜県立岐阜高等学校卒業
	平成14年3月	大阪大学文学部卒業
	平成14年4月	UFJ銀行入行
	平成16年10月	UFJ銀行退行
	平成21年8月	衆議院議員
	平成30年2月	第21代岐阜市長就任
	令和4年2月	第22代岐阜市長再任(2期目)
趣味・信条など	・趣味はマラソン、パレーボールなど ・軽スポーツを通じて人と交流すること。 ・座右の銘は、「無私の志」	
家族構成	妻、二男一女の5人家族	

今回の対談の詳細動画はこちらからご確認ください



下田ひろき事務所 脱ムダ！武蔵野 (討議資料)

〒180-0022 東京都武蔵野市境2-25-3 電話&FAX: 0422-56-0782
E-MAIL: info@hiroki-shimoda.tokyo ホームページ: hiroki-shimoda.tokyo



ホームページ



ツイッター